

第 17 章 確認テスト

以下の各文章について正しい文には○、誤りの文には×を解答用紙に記入してください。

- 1, 糖尿病の治療支援では、一般的な知識や情報の伝達、技術の習得のみが重要である
- 2, 糖尿病の患者教育は、エンパワーメント法やペタゴジーの考え方が有効とされる
- 3, 治療支援チームは、多職種の医療スタッフがチームを編成し、個々の役割分担を行うが、診療上の最終責任は主治医になる
- 4, 初めて糖尿病と言われて、混乱している患者に対して、糖尿病の病態や合併症などについて説明した
- 5, 個別指導時は、リラックスした会話ができるように、医療スタッフと患者の座る位置を考え、対面法にて実施した
- 6, 糖尿病教室は、糖尿病に関する一般的な知識や共通して必要な情報を習得できるが、治療に対する動機付けや意欲の形成はできない
- 7, 自己管理への動機付けや受け入れなどができている患者であったため、指導の途中で、感情や認識、学習に関するレディネスについて評価は行わなかった
- 8, 目標が達成できなかった時は、患者の行動を振り返るだけでなく、目標が生活の中で実行しやすい現実的な内容であったかどうかを確認する必要がある
- 9, 「個別指導」「集団指導」にはそれぞれ長所短所があり、それぞれの特徴を理解した上で、個々の患者の自己管理における課題に応じて選択する必要がある
- 10, 最初から高い目標を設定した方が、患者の成功体験に繋がる可能性が高い
- 11, 評価の対象は、支援対象者、指導者である
- 12, 食後 2 時間血糖値の定義は、食事が終了して 2 時間後の血糖値のことである
- 13, 合併症予防のためにも、血糖のほか、体重、血圧、血清脂質管理は大切であることを支援対象者が理解しているかを確認することは重要である

- 14, 長年、インスリン注射を行っている支援対象者に関しては、インスリン注射手技は確認しなくてよい
- 15, クリニカルパスは「落ちのない確実な指導が行える」「患者や家族が計画を理解して参加できる」「入院期間の短縮が図れる」などメリットばかりのツールである

問 16～18 の文章の空欄に適切な数値を答えて下さい

- 16, コントロール状態・臨床所見として、合併症の進展を阻止するための目標値は
空腹時血糖 ①()mg/dl 未満、食後 2 時間血糖値 ②()mg/dl 未満、HbA1c 値
③()%未満を達成している、あるいは近づいている
- 17, 血圧は、収縮期血圧 ④()mmHg 未満、拡張期血圧 ⑤()mmHg 未満を目標にする
- 18, 血清脂質は、LDLコレステロール⑥()mg/dL未満(冠動脈疾患がある場合
⑦()mg/dL未満)、中性脂肪 ⑧()mg/dL未満(早朝空腹時)、HDLコレステロール⑨()mg/dL以上を目標にする